

1回の乗車に利用できる定期券は1枚までです！

1回の乗車で2枚の定期券を適用させるようなご利用はできません。

<電車> 例 紙屋町西から広電五日市まで、直通(1回の乗車)でご利用の場合

例① 電車全線定期券を利用する場合

→ ○ 電車全線定期券の区間内利用のため定期券の範囲内でご乗車いただけます。



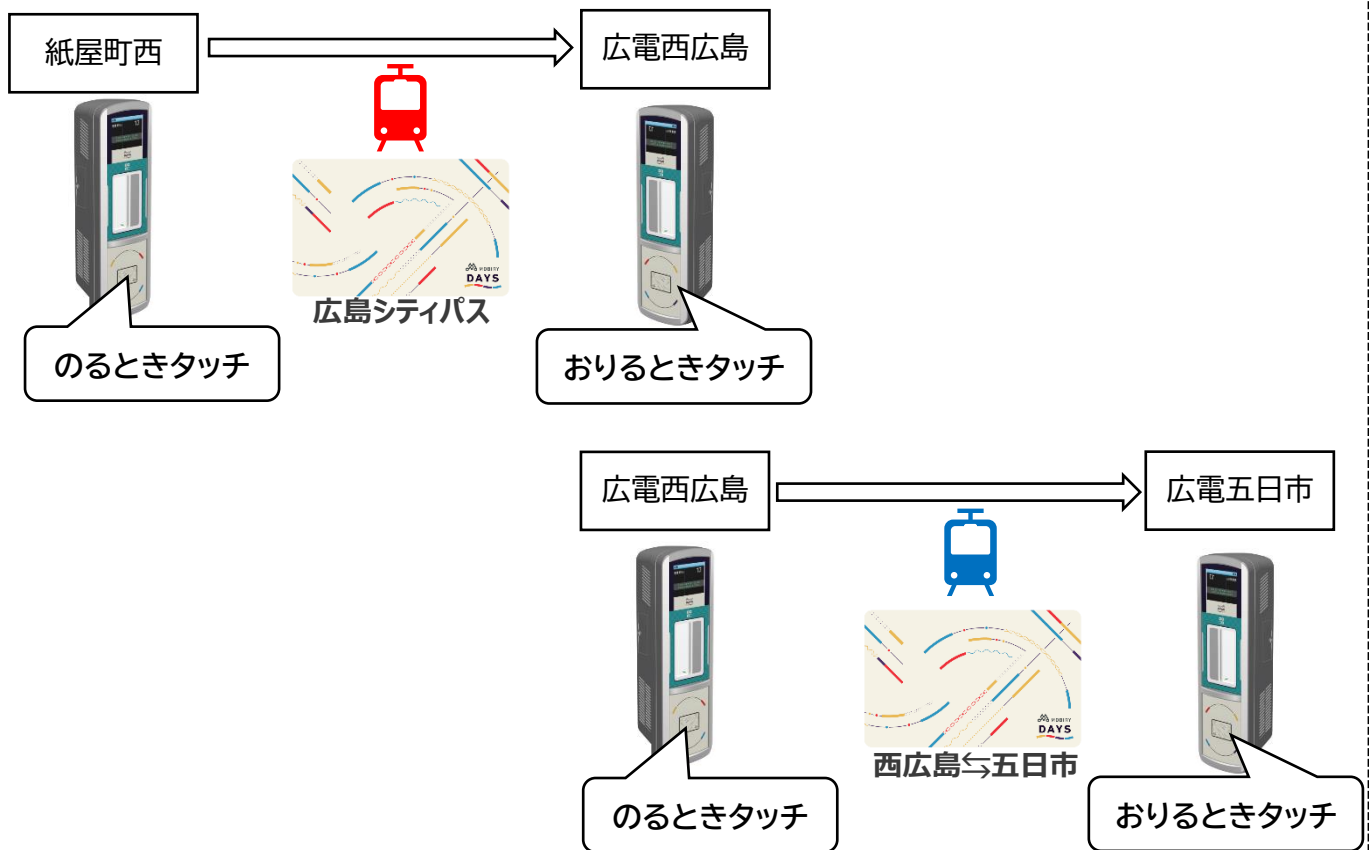
例② 広島シティパスと宮島線区間定期券を利用する場合

→ 1回の乗車に利用できる定期券は1枚までのため、広島シティパスの区間内までが定期券での乗車となり、広電西広島～広電五日市間は、区間外の運賃(200円)を収受いたします。

全ての区間を定期券利用とする場合、以下のいずれかの方法でご利用ください。

① 宮島線区間定期券に替えて、電車全線定期券を購入

② 広島シティパスの境界となる広電西広島(ワイドの場合は修大協創中高前)でお降り頂き、次の電車を利用



<バス> 例 市役所前から地毛(普通旅客運賃:570 円区間)まで、直通(1 回の乗車)でご利用の場合

例① バス 570 円金額式定期券を利用する場合

→ ○ バス 570 円金額式定期券の区間内利用のため定期券の範囲内でご乗車いただけます。



例② 広島シティバスとバス 440 円金額式定期券を利用する場合

→ 1 回の乗車に利用できる定期券は1枚までのため、バス 440 円金額式定期券のみでの乗車となり、市役所前～地毛間の普通旅客運賃との差額(570 円 - 440 円 = 130 円)を収受いたします。全ての区間を定期券利用とする場合、以下のいずれかの方法でご利用ください。

①実際に利用される最長区間の普通旅客運賃で金額式定期券を購入(この場合は 570 円)

②広島シティバスの境界となるバス停(この場合は旭橋西)でお降り頂き、次のバスを利用

